

# 北浜駅(地下鉄堺筋線)②

## 薬のまち・道修町を歩く

北浜駅(京阪本線) なにわ橋駅(京阪中之島線) 淀屋橋駅(地下鉄御堂筋線・京阪本線)

「大阪あそ歩マップ集」  
その2 No.070



### 地下鉄・京阪北浜駅

#### ①難波橋

難波橋は、天満橋・天神橋とともに浪華三大橋といわれる橋のひとつで、江戸時代は木製の反り橋で一筋西側に架かっています。明治9年(1876)に鉄橋になり、明治45年(1912)に現在の位置に架け替えられました。天岡均一作の阿吽の獅子像が4隅にあるため、ライオン橋とも呼ばれています。

#### ②高麗橋野村ビル

昭和2年(1927)、安井武雄の設計で建てられた代表的なモダニズム建築です。この周辺には、典型的な古典主義建築の三井住友銀行大阪中央支店や新井ビル、伏見ビル、生駒ビルがあり、優れた近代建築ビルが多く残っています。

#### ③小西家住宅

安政3年(1856)に薬種商を創業した小西儀助の商店で、現在の建物は明治末のものです。道修町の商家を伝える国の重要文化財です。

#### ④少彦名神社(春琴抄の碑)

日本の薬祖神・少彦名と中国の医薬の神様・神農氏を祀ります。道修町は、江戸時代に幕府の認可を得た薬問屋が集積した通りで、明治になってからも日本を代表する医薬企業の本社が並んでいました。道修町の薬種問屋が厄病除薬として虎の頭の骨を配合した薬をつくって無料配布したという故事にならって、少彦名神社では張子の虎がお守りになっています。入口に、道修

町を舞台にした谷崎潤一郎の耽美派の小説『春琴抄』の記念碑があります。

#### ⑤三休橋筋

御堂筋と堺筋の間に走っているのが三休橋筋で、かつては長堀川に三休橋が架かっていました。北船場では栴檀木橋筋とも呼ばれてきました。八木通商ビル、旧大中証券、浪花教会、綿業会館、鹿児島銀行、大阪農林会館など近代建築が建ち並び、近代の雰囲気を残そうと、近年では電柱の地下化とガス灯化を進めています。

#### ⑥日本基督教団浪花教会

当初は梅花女学校の教会堂として建設されました。アメリカ人



建築家・ウィリアム・ヴォーリズが設計指導したといわれています。素朴な尖頭型のアーチ窓が特色です。

#### ⑦本吉兆

日本料理を代表する吉兆の創業者・湯木貞一の直系の高級料亭です。船場の旦那衆や美術家をおもな顧客層として有名になりました。いまでも大阪の代表的な料亭として企業の接待に利用されています。過去にわが国で開かれた主要国サミットで、各国首脳に日本料理を調理したのも吉兆です。



地下鉄・京阪淀屋橋駅

